

YO-METSUDO  
PRESENTS  
Fate/SN · FGO Fan Book

となりの

乳王さま二幕

成人向  
R18  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止







■これまでのあらすじ

とある冬木市に  
父親を亡くしたばかりの少年・衛宮士郎と  
その親代わりの女性・アルトリアが  
三人仲良く、慎ましく暮らしていました。

時には師と弟子として厳しく。  
時には母と子として優しく。  
時には女と男として激しく。

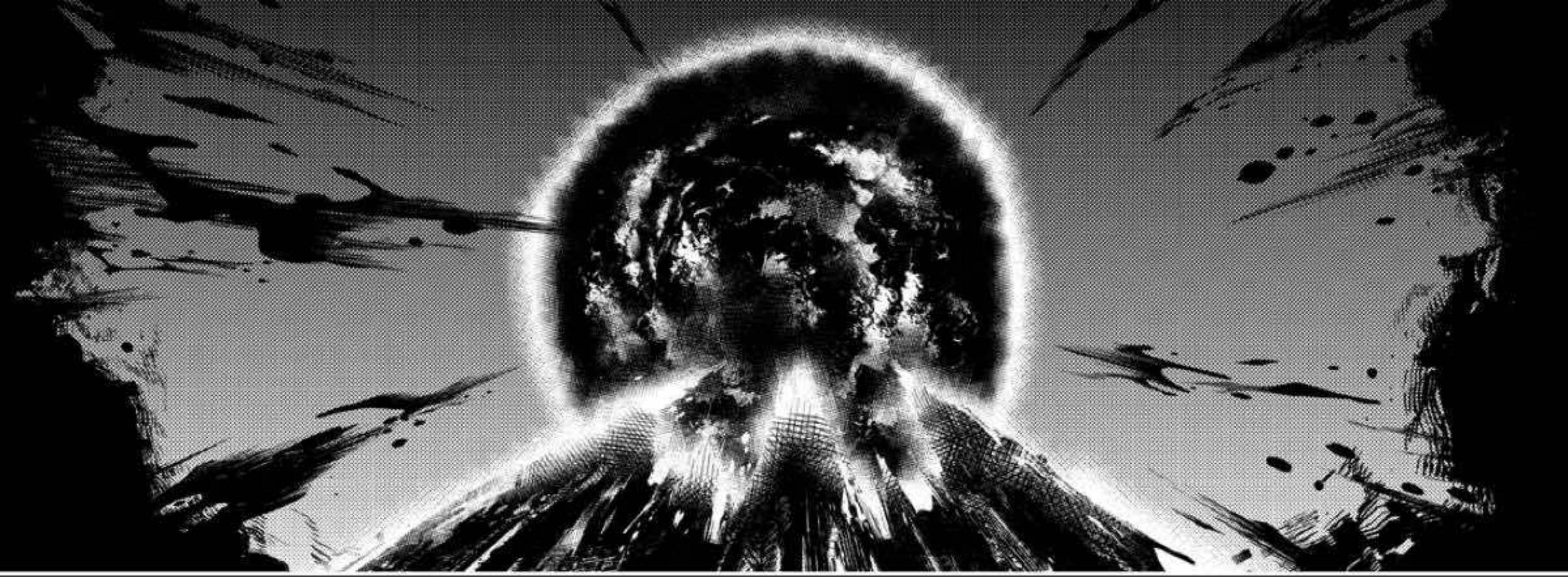
互いが互いを求め  
確かな絆を築いていきました。

血が繋がっていなくとも  
三人が触れ合う姿は  
とても微笑ましく映ったことでしょう。

士郎はアルトリアに願いました。  
「お願い約束して！ この先ずっと側にいるって」  
アルトリアは応えました。  
「私は貴方という『鞘』に収まる『剣』なのですから」

これは衛宮士郎とアルトリアの聖杯戦争が始まる前の  
以前の『アルトリア』に出会う前の冬木で過ごした三人だけの刻の物語。





ああ…また…この夢だ…



脳裏に焼き付いてる  
冬木の大災厄…  
気が付いた時に  
自分はここに居た…

自分以外の人や  
建物全てが  
燃え尽きてしまっ  
て  
崩れてる  
この地獄…



自分だけが  
不思議と  
五体満足で  
生き続けて…




ああ…  
生き残ったのなら  
生きなくっちゃと思った  
この夢…



あの業火の  
焼け野原と  
化した街の中…  
幼い足で  
逃げ続けてる…






手を伸ばした先に  
きつと『希望』が  
あるかも  
…って


そう伸ばした後  
この後 爺さんに  
俺は助けられて…

それが  
この夢の終着駅の  
頃合いだったんだ…




でも…この記憶は  
何だったけ…

空から落ちてきて  
綺麗だなと  
手を伸ばして…



それから  
何かを掴んで…

そのまま意識は  
消えかけ…



爺さんに逢う前の…  
記憶の奥底に眠ってる…  
この…夢は一体…





あの夢…暫く  
見てなかったのに…

こんな夢が  
この先も見続けなければ  
ならないなんて…



…あれ…手に  
何か包み込む  
感触が…

暖かい…  
…あ…



アルトリア…

大丈夫ですか…？  
シロウ

朝から大変  
うなされてましたが…  
具合や気分の方は…





シロウ その前に  
少し汗を  
拭きましようか

今日は二人で  
お出かけですので  
寝汗で風邪を引かぬよう  
上着も着替えて…



あ…

むっ



あの夢を  
見たのですね

では少し早いですけど  
朝に飲むお薬を

うん…  
味は苦いけど  
今日も  
頑張っって飲むよ…



ごめん…  
アルトリア…

震えがさっきが  
止まらないんだ…

ブル…

ぎゅぎゅ

ぎゅぎゅ

もう少し  
このまま…

甘えても…  
良いかな…



……続いての  
ニュースです

はいっ  
私で良ければ…  
いつでも…♡

昨夜未明  
冬木の海岸沿いにて  
行方不明者が  
続出してるとい  
う  
事件が発生

どっどっ♡

シロウの大好きな  
おっぱいで  
癒やしてあげますねっ♡

んあ♡

ふふっ  
シロウから  
甘えてくるのは  
とても貴重ですな♡

ちゅるる♡

たっ♡





警察の  
発表によると  
……

はーっ

んっ♡  
シロウどうですか？  
ぱいずりの心地は♡

うんっ…  
気持ちいい  
あっ♡

むっ

むっ

はーっ

……海辺に  
行方不明者の  
衣類が流されてるのを  
発見したという事から  
……

汗ばんだシロウの  
おちんちん…  
とっても美味しい♡

んっ♡

んっ♡

シロウの…  
熱いの…♡

にちゅ

あっダメツ  
それやっちやうと…  
射精ちゃ…っ！

はーっ

人気のない場所で  
高波に流されて  
しまったのでは  
ないかと…

にちゅ

むっ♡





毎年この時期になると  
全国でどこでも  
起き得る事件とはいえ

楽な姿勢で  
動かないでください♡

わらひが  
おひょうじフェラ  
ひまふ♡

んあ♡

でるっ!!  
また...でるっ!!

んっ♡  
お口の中でいっばい  
あったかい♡

海に行かれる方に  
とっては怖い  
ニュースですよ

ええ  
特に冬木市の方では  
毎年同じ数の  
行方不明者が  
発生してるので

アルトリア...  
アルトリア...!!

どうですか?  
私の臆内  
気持ちいいですか?♡

は♡

シロウのペースで  
動いて  
いいですよ...♡

警察は殺人事件も  
視野に入れて  
調査してます

ぬち♡

あんっ♡  
いっばい  
中出し頑張って...♡

アルトリア♡

シロウの気が  
済むまで  
いっばい...♡

繰り返します  
昨夜未明  
冬木海岸にて

...

ぬち♡

ぬち♡

ぬち♡

ぬち♡







真夏の暑さが  
続く  
冬木の海岸

二人で  
過ごすことは  
多くても

こうして家族として  
外へ遊びに行くのは  
初めてです

シロウも  
あんなに元気に  
はしゃいで…

子供らしくて  
とっても  
可愛いです

よおーし！  
付いたよ！  
アルトリア！

せーのっ…





海だーっ!!

シロウ  
お待たせしました

私なりに  
動きやすい水着を  
用意したのですが...



シロウ?

でけえ...  
ざわ...

ざわ...

ドキ  
ドキ



あんな  
綺麗でスタイルの良い  
優しい大人の女性が  
俺の...

改めて思うけど  
アルトリアって  
凄い魅力的なお姉さん  
なんだよな...





さあシロウ  
一緒に海を  
楽しませよう

ふふっ…

シロウ？  
どう  
しましたか？

ううん！  
何でもないっ！

ドキ

その瞬間の  
彼女の姿は  
あまりに  
綺麗で眩しかった



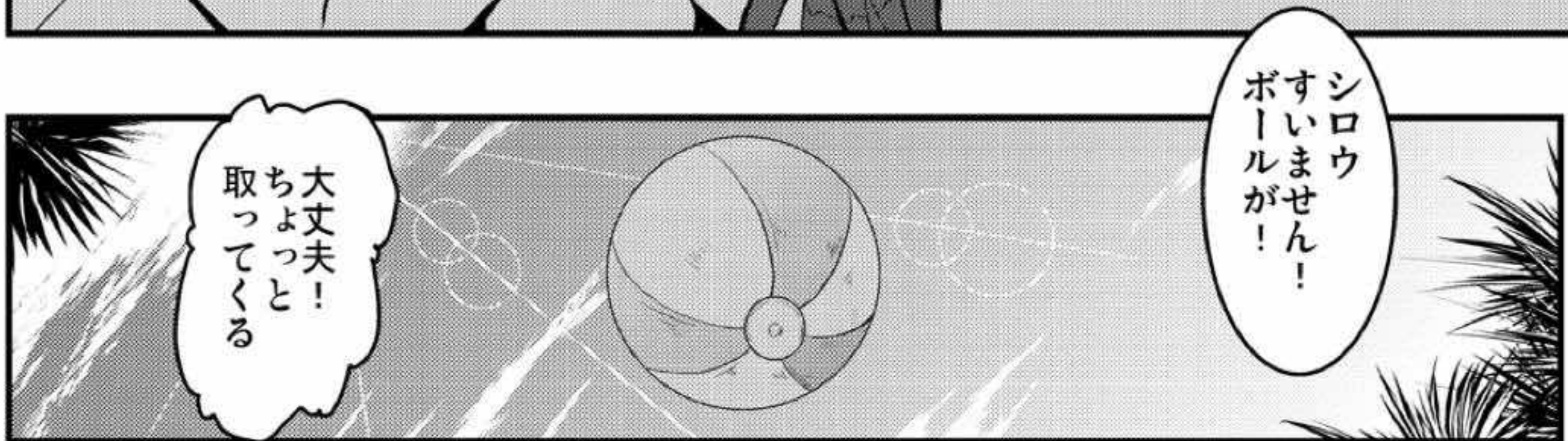
水着の彼女は  
太陽の輝きより勝る  
笑顔で向けてくれる







子供の俺でも  
いつも以上に  
ドキドキした



シロウ  
すいません！  
ボールが！

大丈夫！  
ちよっと  
取ってくる



今日はきっと  
特別な日になる  
と思う

確か  
この辺りで…



ええーっ  
と…



ちょっと  
ミステリアスな  
雰囲気だけど…  
話しても大丈夫かな？

お姉さん  
すみません  
そのボール  
自分のです

……  
坊やは  
一人なのかい？

あっ…いえ  
向こうにいる  
お義姉さんと  
一緒ですが…

そう…  
気をつけなさい

偽りの家族でも  
過ごした時間は  
尊いもの…

その  
小さな硝子が  
再び傷つく  
運命でないよう…

うんっ！  
大丈夫！  
見つかったーっ！

黒いお姉さん…

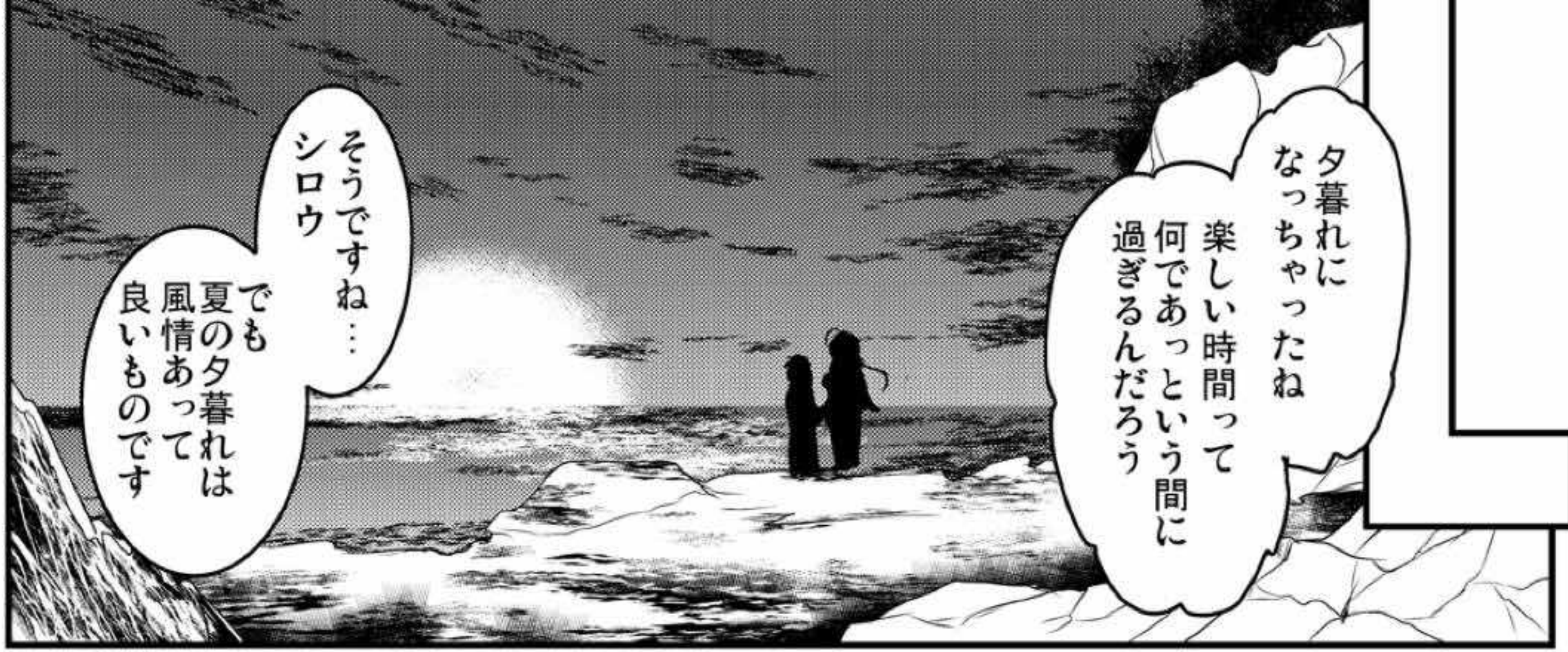
いないや…  
さっきまで…

シロウ、  
どうかしましたか？  
ボール見つかりましたか

えっ？

何だったんだろう…  
今の…？





夕暮れになっちゃったね  
楽しい時間って  
何であつたという間に  
過ぎるんだらう

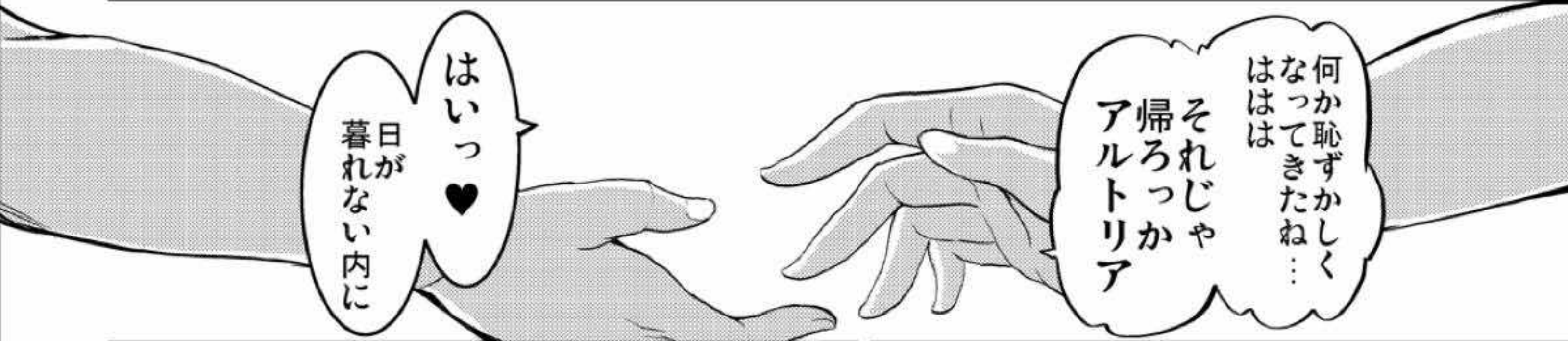
そうですね：  
シロウ

でも  
夏の夕暮れは  
風情あつて  
良いものです



うん：  
綺麗な  
夕日だよな：  
：

はいっ  
シロウ：



何か恥ずかしく  
なってきたね：  
ははは  
それじゃ  
帰ろっか  
アルトリア

はいっ ♡  
日が  
暮れない内に



うんっ！

今度行くな  
ら  
海だけじゃなく

山でも縁日でも  
花火大会でもさ！

また一緒に  
遊びに行こう！



…来年もさ  
また  
一緒に  
行こう…

…はい  
約束です

また一緒に





今度は  
藤ねえも  
一緒に連れて...

シロウッ!!



ああ……っ  
そんな……!

あっ……

ううっ……  
一体……何が……

おのれ……ッ

クカカカ  
強大な魔力反応を  
感じたが……

そうか……  
この純聖なる魔力  
あの時の  
『聖剣』使いか……

くっ……!!  
完全に油断した……ッ!

に  
ち  
ゅ

……逢いた  
かったぞ……

アルトリア……ッ!



くっ！貴様っ！  
『あの』聖杯戦争の  
海魔の生き残りか…

聖剣の一撃で  
完全に  
消し去った筈…ッ！

破片からこの地で  
密かに  
再生したとでも！

左用…我は  
欠片からでも  
此の様に  
顕現できる…

駄目…っ！

いや…っ

まあまあッ！

早く…  
逃げて…

逃げて…っ  
シロウっ！！

今度は逃さん…  
その躰…  
喰ろうてやる…ッ

嫌だ…ッ！！





アルトリアを放せ！  
この…  
バケモノっ！！

小童が…  
臆せぬか…

だが粹がった所で  
我に一体何が  
出来るのだ…

クソっ…  
触手が…ッ！

小さき身体から  
不釣り合いな  
強大な魔力を感じるぞ

そうか…小僧…  
『聖杯の欠片』を  
呑み込んでるな…？

ぬちゅ…  
ぬちゅ…  
ぬちゅ…

ぬちゅ…

ぬちゅ…

ニロツッ！！



おしゅ...  
油断はせん

お願い...  
シロウ...

直ぐに殺しはせぬ  
我の完全なる  
顕現の為...

二人共  
根こそぎ魔力を奪い  
咀嚼してやろう...

こんな私を...  
どうか見ないで...



んあっ

グッ

ギョッ

ぬっ  
ちゅ♡

ちゅ♡  
ほ♡

おん♡

にゅ

にゅ

ム  
ム  
ム

ぬっ  
ちゅ♡

にゅ



クッククック  
いいぞ  
お前たちの絶望で  
存分に  
魔力が漲るぞ...

...ッ!?  
やめろ...

クカカカッ  
何も触手で  
責め続けるのは  
女だけではないぞ...

泣き声が  
まるで  
生娘のようだな

アルトリア...ッ!

嫌だ...ッ!

あぐ  
...ッ

触手でシゴかれて  
存分に悶えておるわ

あぁ  
あぁ

んあ

ぎゅぽう

ぎゅぽう

んあ

んあ





シロウに何をす…  
んぶっ！

お尻の…  
穴…っ

クカカカッ！  
成熟された女と言えど  
その穴は  
未経験だったか

こんな…  
騎士として不覚…

不浄の穴へ  
快楽を流し込み  
女の痴態が見れるのは  
実に愉快…

クッククク…  
さあもつと魔力を  
よこせ…そちらの  
穴にでも…

汚らわしいモノが…  
気持ち悪いモノが…  
一度に挿入って…ッ

いぢぢ

ぢぢ

ぢぢ

ぢぢ

いぢぢ

ぢぢ

んんん

ぢぢ

いぢぢ

ぢぢ

ぢぢ

いぢぢ

いぢぢ

ぢぢ

いぢぢ

いぢぢ

いぢぢ

いぢぢ

いぢぢ



如何かな？  
恐怖を悦とした  
我が触手の味は

アル…トリアッ

並の快樂では  
味わえない  
モノであろう

サーヴァントの  
私ですら  
脳が痺れる程の  
モノが…

常人では  
耐えられない

ましてやまだ  
成熟してない身の  
幼いシロウでは…

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡

んが♡





こんな…  
触手で…

私は…  
負けな…ッ

は…

…シロウ…?  
あああ…

シロウ…  
返事をして下さいッ!

シロウ…



あ…ッ

あああ…

は…

シロウ…

嫌あ…  
シロウ…

良いぞ…  
哀しみの慟哭が  
魔力と共に  
伝わる…

さあーもつと  
哭くがいい!  
絶望するがいい!

更に辱めろ!  
もつと  
貶めるがいい!

恐怖を持って  
そのまま  
喰らい尽くして  
やろうぞ!

シロウ…



二人共  
我が糧に  
墮ちよッ!!

クカカカ…  
小童が  
氣を失ったか…

それとも  
鉢も精神も  
壊れてしまったか…?

……



とは言え先程でも  
飲み干し足りない程の  
魔力量を  
秘めてるとは……

『聖杯の欠片』を  
飲み込んだ  
小童一人で

これまで喰らってきた  
人間の数より勝る  
魔力を補充できよう……

まさに今宵こそ  
復活の僥倖っ！

今度こそ……  
我が主の悲願

恐悦の宴を  
再び成就せ……

……何だ？  
小童から  
光が……？

貴様……決して  
触れてはならぬ

我が逆鱗に  
触れたな……ッ！

違う……っ！！  
この純聖な  
光は……ッ！



光の最果てにて  
今度こそ完全に  
消え去るがいい……

ロ  
ン  
ゴ

最果てにて

聖槍よ……  
果てを語れ……ッ!!





オオオ  
シユ主ハ  
イマセリ

シユハ

輝ける槍

ニニアド





アア...

アア...

シロウ……!

シロウ……っ!

意識はありますかっ!  
どうか返事を……!!  
シロ……







『呪い』の侵蝕が  
ここまで…ッ

まだた…ッ  
私の魔力全てを  
シロウの回復に  
廻せば…

まだ…ッ!!

時間  
切れだ…  
アルトリア  
よ…



お…  
お前は…

『いつ』から  
ここに…ッ




お前がこの世界に  
顕現してから  
直ぐだ…

元々我等は  
この世界の脅威となる  
『異物』を消去する為に  
召喚された身だ…








夢から醒めよ…

家族ごっこは  
もう  
ここで終わりだ…



さあ…今すぐ  
決断するのだ

英霊  
アルトリアよ…

私に誅を下すが  
先か…

お前がシロウを  
この手で殺すが先か…



となりの

  
乳王さま二幕



■次のページは番外編となります。

(4月の母の日に合わせてWEB上に掲載したものです)





# 番外編

◆母の日◆

私の気のせいで  
なければ…

今日のシロウは  
どこか様子が  
おかしい…

これは  
何と…

ゴクッ…

ああ…

ううん  
アルトリアは  
ゆっくり寛いでいて

あの…シロウ  
私も何かお手伝いを

いつになく  
今日の夕飯は  
豪勢ですし…

今日は何か祝い事  
なのでしようか…?

今日は  
アルトリアが  
主役なんだしさ

私が  
主役…?

やはり…  
何か変です

はい…

しん…









うん アルトリアって  
誕生日聞いても  
自分でも判らないって  
言ってたじゃない？

あっ…  
はい…

あの…シロウ…  
これは？

あわわ

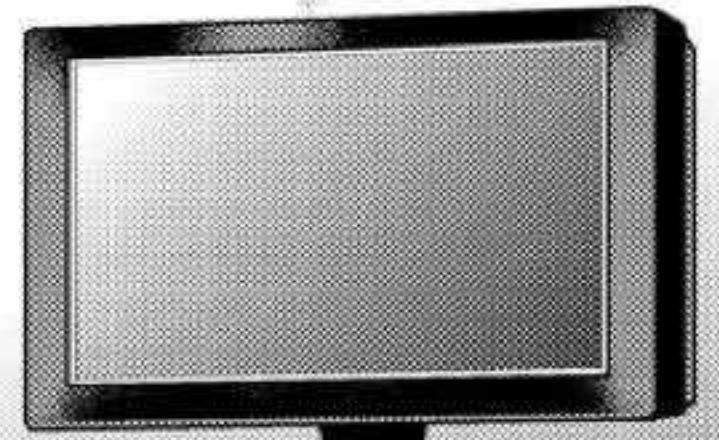


だから…  
アルトリアに  
日頃の感謝を  
伝えるのは

『母の日』の  
今しかないって  
思ってたんだ

どうかな

喜んでくれた？



はいっ…♡  
もちろんです…  
シロウ…

ホロ…  
こんな暖かな贈り物  
喜ばずには  
いられません…

あ…あの…シロウ…  
すいませんっ…

あまりに突然で…  
その…嬉しすぎて…  
涙が…

そ…そんなに!?  
別に泣く程の  
事じゃないのにさ








となりの

  
乳王さま二幕





■表紙の線画諸々。

触手よりもロンゴミニアド描くのが大変でした…





■表紙案

『触手攻め』『くっころ』『テーマと雰囲気重視』の三案がひらめいたので  
どれが一番良いか、ツイッターでアンケートして貰い、今の表紙となりました。  
ご協力頂いた1198名の方々、大変感謝です。



## ■あとかぎ■

■そんな訳であとかぎです  
ようやく槍トリアと士郎で描きたい  
本来のものが描けました。  
IFの冬木市の世界線で、  
もしもFateZeroで登場したキャスター  
ジル・ド・レエの召喚した海魔が  
欠片でも密かに生き延びてたら…って  
考え、それを活かす展開をエロ漫画で出来ないか  
懸命に考えて今回ようになりました。  
(触手エロ陵辱って、やはり良いですね。)

“聖杯の欠片”の方も今回お披露目出来ましたが  
これは元々Zeroの舞台で破壊された聖杯の欠片のモノです。  
原作は間桐臓硯が欠片を回収し、後に桜の体内に移植され  
黒化する原因ともなったモノですが  
これがもしも少年時代の士郎に流れ、  
汚染を活性化させる原因になったら…って  
アイデアが浮かびこのようになりました。、

はたしてこの先、この世界の士郎は  
汚染が進んだまま死んでしまうのか  
それとも、槍トリアオルタが下すのか  
それとも義母さんポジで母性に目覚めてる槍トリアが  
使命を全うするために殺してしまうのか…

次回、となりの乳王さま4幕  
どうぞ楽しみにして下さいw

あとお仕事情報ですが、株式会社CAVEさんの夏コミ限定  
虫姫さまふたりのイラスト（健全）を描きました。  
弾幕シューの元祖で、アーケードで怒首領蜂や  
虫姫さまなどのケイブシューをいっぱい遊んだ身だったので  
正に至極恐悦でしたw  
(ご苦労だった…と言いたいところだが…)

良かったら買って見て頂けると嬉しいですw  
それでは！この本を買ってくれた  
皆様に感謝しつつ失礼いたします。

また次回お会いしましょう！では～！

スペシャルサンクス  
SP II

■奥付  
■発行:妖滅堂  
■発行日:2018・8/12 初版  
■著者:ヤサカニ・アン  
■印刷:共信印刷様  
■連絡先 e-mail: yasakani3@hotmail.com  
Twitter: <https://twitter.com/yasakani>  
■18歳未満の方の購入、閲覧を禁止します。  
また、この本の一部、または全ての無断転載や複製  
インターネット上でのアップロードやファイル共有等を禁止します。





となりの

乳王さま二幕

YO-METSUDO  
PRESENTS  
Fate/SN・FGO Fan Book